日本子ども虐待防止学会第30回学術集会かがわ大会　タイムスケジュール　2日目：12月１日（日）

施　設	サンポート高松									
会　場	第１会場	第２会場	第３会場	第４会場	第５会場	第６会場	第７会場	第８会場	第９会場	第10会場
フロア	３Ｆ	４Ｆ	５Ｆ			６Ｆ				７Ｆ
学会使用	大ホール	第１小ホール	第２小ホール	54会議室	51会議室	かがわ国際会議場	61会議室	62会議室	63会議室	第１リハーサル室

大会国際企画
特別講演
青少年とその養育者に対するトラウマフォーカスト認知行動療法(TF-CBT)：開発、概要、研究の成果-
Esther Deblinger
(逐次通訳)

OD
大会企画
シンポジウム2
“生き抜く力”を育む
−すべてのこどもに包括的性教育を−
高橋 幸子
重永 侑紀
山口 修平

OD
大会長企画
シンポジウム2
小さなこどもの声を聴く
〜聞こえない声を聴くために医療を頼ろう〜
小橋 孝介
内ヶ﨑 西作
岩原 香織
中川 敬介

モーニング
レクチャー1
OD
虐待における証拠保全
〜子どもの安全確保と虐待の防止に向けて〜

S2-01
関係性支援プログラムのファシリテーションで求められる支援者のありようとは：「3つの眼」から考える
酒井 佐枝子

S2-02
妊娠期からの虐待防止を目指した多胎家庭支援
−当事者団体とともに支援する−
服部 律子

S2-03
特定妊婦支援における連携協働に向けた取り組み
―「こどもまんなか」における予防的支援の展開―
廣瀬 みどり

S2-04
あなたのそばに助産師はいます
〜安心して妊娠・出産・産後・子育ての時期を過ごせる支援とは〜
竹内 美由紀

一般演題10
市町村
O-47〜51
座長：芦田 拓司
藤原 誠

一般演題11
教育・ICT, AI
O-52〜56
座長：井上 景
岸本 智成

昼食会場

一般演題12
地方公共団体・その他
O-57〜60
座長：仙田 昌義

一般演題13
教育・その他
O-61〜66
座長：山本 英一
佐藤 剛

モーニング
レクチャー2
OD
こどもの成長をサポートするオーダーメイドの栄養相談―チャイルドファーストの食事をめざして―

OD
大会企画
シンポジウム3
こどもに携わる専門職者等の関わりがもたらす問題と改善に向けた課題
〜こどもとともにあゆむ　おとなの関わりを再考する〜
高山 静子
川上 康則

委員会・WG企画
教育講演
倫理・COI委員会
OD
初めての研究倫理〜発表しようと思うが、何をしたらいいか自信がない人への伴走
御牧 信義
岩佐 嘉彦

OD
大会企画
教育講演4
子どもの市販薬乱用問題
松本 俊彦

OD
S2-05
虐待予防のための訪問型ペアトレプログラム「セーフケア」
〜児童福祉・母子保健における導入〜
山岡祐衣

昼食会場

委員会・WG企画
ワークショップ
性虐待WG
虐待の第一発見者聞き取りを練習しましょう!
〜司法面接前の初期聴取はどうあるべきか?〜
増井 敦

委員会・WG企画
シンポジウム9
当事者ユースWG
こども施策をこども・若者の意見を聴き、ともに進めていくためには
相澤 仁
野口 啓示

OD
S2-06
子どもとの協働を目指す体系的ソーシャルワーク実践モデルの開発
−若手職員の子どもの声を聴く活動への挑戦−
藥師寺 眞

OD
S2-07
子どもに対する暴力をなくし子どもの権利を保障する子どもの権利教育
森 保道

昼食会場

OD
S2-08
自立支援担当職員同士のつながりから子どもの社会とのつながり形成へ
〜神戸市児童養護施設連盟の取り組み〜
馬場 幸子

S2-09
こどもと共に考える援助方針会議
〜「こどもの人生を大人だけで決めない!」広島県東部と名古屋市の挑戦
栄留 里美

S2-10
支援者はいかにして自分や組織の傷つきに気づけるのか?
〜やってみなはれ、知らんけど〜
辻野 琢也

昼食会場

S2-11
福祉×国語×デザイン「デザイン国語」による「助けて」のデザインとセルフアドボカシー支援
伊藤 嘉余子

S2-12
こどもを主体としたライフストーリーワークを考える
才村 眞理

S2-13
子ども期に逆境体験のある人が親になるということ
〜社会的養育の立場から〜
関根 祥子

S2-14
児童福祉司スーパービジョンの実際 〜バイジーとバイザーがともに育ち合うスーパービジョントレーニング〜
吉澤 賢治
鶴岡 裕晃

昼食会場

S2-15
協同面接における機関連携の間（はざま）におかれた子どもの声を聴く
〜子どもの声を聴くための児相の役割〜
鈴木 浩之

S2-16
「子どものためのワンストップセンター（日本版CAC）」のある社会システムの提言
田上 幸治

OD
大会企画
シンポジウム4
一時保護時の司法審査の導入に向けて 〜こどもを守るためにともにあゆもう〜
向井 亘人
藥師寺 順子
根ケ山 裕子
藤澤 隆雄

OD
委員会・WG企画
シンポジウム7
国際活動委員会企画
シンポジウム2
海外で開発された治療法を日本で実践することの意義と実践
〜困難をどう乗り越えたか〜
石倉 亜矢子
山田 不二子

OD
委員会・WG企画
シンポジウム10
性虐待WG
私たちは、我が国の性虐待、性被害へどのように取り組んでいくのか?
田崎 みどり
山田 不二子

閉会式

OD
委員会・WG企画
シンポジウム8
COVID-19WG
急速に増えた「自分を傷つける子ども達」
〜コロナ禍があぶり出した子どもの心の居場所問題〜
奥山 眞紀子
西澤 哲

OD
委員会・WG企画
シンポジウム11
制度検討委員会
改正児童福祉法の論点（Ⅲ）
橋本 和明

サンポート高松					JRホテルクレメント高松				サンポート高松	施　設
第11会場	第12会場	第13会場	第14会場	第15会場	第16会場	第17会場	第18会場	第19会場	ポスター会場	会　場
7F		1F		5F	2F				1F	フロア
第2リハーサル室	第3リハーサル室	展示場A	展示場B	BBスクエア	雅	霞	暁	華	市民ギャラリー	学会使用
OD **S2-17** 気になる「気になるシート」～医療機関でのチェックシートの活用～ 毎原 敏郎	OD **S2-21** こども若者シェルターの可能性について～子どもシェルターの経験から～ 高橋 温	**S2-25** 一時保護時の司法審査に向けて～全国各地の試行運用からわかった！現場の実践と工夫～ 根ケ山 裕子	**S2-29** 諸外国におけるこども家庭福祉分野のソーシャルワーカーの継続的な学び直しの在り方について みずほリサーチ＆テクノロジーズ株式会社 （松山 里紗）		**委員会・WG企画シンポジウム6** **子どもの権利を守るWG2** こどもの権利を保障する児童相談所などのフォーマル（制度的）アドボカシーのあり方とは ―こどもの声を尊重する関係機関のシステム構築や実践を展開するためには― 安孫子 健輔	**S2-35** 児童相談所一時保護所における研修の実行・評価に基づく人材育成の改善 太田 研	**S2-39** 児童相談所におけるスーパーバイズの実践 ―「学習する組織」の視点から― 北谷 多樹子	**S2-43** 専門家里親から学ぶ里親里子クライシスからの転機 その3 西澤 哲		8:00 8:30 9:00 9:30 10:00
OD **S2-18** 保育領域における児童虐待を視野に入れた保育士の専門性について 増沢 高	OD **S2-22** 児童虐待防止医療ネットワーク事業の現状とこれから 守谷 充司	**S2-26** こども家庭センター制度の根本と要対協再構築の羅針盤～多角的自治体アセスメント（職員育成含む）の必要性 鈴木 秀洋	**S2-30** 日本におけるケアリーバー調査の到達点と今後の課題 永野 咲			**S2-36** 児童福祉法改正による年限弾力化を受けて、こどものはぐくみを考える ～制度の活用、その可能性と限界～ 福本 啓介	**S2-40** 医療・司法・福祉の連携 ―頭部外傷事案の着手前カンファレスの展望と課題― 川本 出	**S2-44** アタッチメントの研修について考える ～児童相談・施設里親・一時保護所それぞれを対象とした研修～ 服部 隆志	**ポスター発表** 座長： 稲垣 紀夫　**尾崎 俊二** 笠松 聡子　西村 岳人 南山 今日子　山田 優作 橋本 美香　辰巳 裕子 北川 裕美子　辻 よしみ	11:00 11:30
昼食会場	昼食会場	昼食会場	昼食会場							12:00
OD **S2-19** 被措置児童虐待事案発生後の児童相談所と児童養護施設との連携や協働のあり方 曽我 智史	OD **S2-23** 医療機関を主体とした多施設共同研究プラットフォーム：子ども虐待レジストリ（J-CARE）始動に向けて 安 炳文	**S2-27** ひとり親家庭のこどもの生活向上を目指して ～こどもの貧困連鎖を断つため、施設だからこそできる家族支援～ 社会福祉法人大洋社 （齋藤 弘美）	**S2-31** 児童虐待死亡事例について 裁判記録を用いた再検証報告－移管対応についての考察－ 齋藤 知子		**S2-33** 誰のためのアドボカシーか～ACEs（幼少期逆境体験）から見えてくるものからの検討～ 石田 賀奈子	**S2-37** 逆境的体験の累積を予防するための早期関わりとは ―私たちの日常の取り組みと、その先― 加賀谷 悠	**S2-41** 千葉県における児童虐待防止医療ネットワーク事業の成果 ～各地区の特徴について～ 五十嵐 真澄	**S2-45** 児童福祉施設職員自身のアタッチメントを保障する試み ―子どもをケアする人をケアする― 益田 啓裕	12:30 13:00 13:30
OD **S2-20** 児童相談所一時保護所の第三者評価義務化を有意義なものにするために 安部 計彦	OD **S2-24** 特別区の底力（そこぢから）～現場主導で変える児童福祉の人材育成～ 木野内 由美子	**S2-28** 簡単で安全な「CCAP版親と子の関係を育てるペアレンティングプログラム®」の効果を検証する 山川 玲子	**S2-32** これからの地域でのこども家庭支援のあり方を具体的に考える －2022年改正児童福祉法を踏まえて 畠山 由佳子		**S2-34** 地方自治体における子どもの権利擁護機関で子どもの「声」を聴く意義と課題 谷口 由希子	**S2-38** いまあらためて、養育規範を問う ―子ども・若者支援と養育者支援との統合の方向性を探る― 斎藤 真緒	**S2-42** ソーシャルワーカーのゆらぎを支援者としての成長につなげる―支援者への支援の視点から― 橋本 るり子	**S2-46** 社会的養護を経て大学等へ進学した後の支援 ～奨学金給付と合わせた伴走型支援の課題と展望～ 浦田 雅夫	14:00 14:30 15:00
										15:30 16:00 16:30